

2023年全日本選手権選考方法について

2023年度第76回全日本スナイプ級ヨット選手権大会(愛知県蒲郡8月開催予定)の出場権は、①関東シリーズレガッタおよび②関東スナイプポイントランキングにより下記の方法で選考します。なお2023年の水域枠数(例年16~18艇)は確定次第お知らせいたします。

1. 選考対象レガッタ(関東フリートメンバーに限る)と配分枠

2023年3月11日・12日	第1回江の島スナイプ選手権	(1位)
2023年4月22日・23日	第2回江の島スナイプ選手権	(1位)
2023年5月27日・28日	第3回江の島スナイプ選手権	(1位)
2022年6月24日・25日	関東スナイプ選手権(江ノ島オリンピックウイーク)	(1位)
2022年7月15日・16日	ノースセールカップ東日本スナイプ選手権	(1位、2位、3位)

※1 各大会の優勝者他が既に出場権を持っている場合、権利の繰り下げはしません。

※2 荒天等の理由でレガッタが開催できなかった場合、出場枠はポイントランキングに振り替えます。

2. 関東ポイントランキング(関東フリートメンバーに限る)

- ・関東ポイントランキングの上位者に全日本選手権の出場権を与える。なお辞退があった場合には40位まで繰り下げる。
- ・運営ポイントのみでクオリファイされないよう選手として1レガッタ以上の参加は必須とする。
- ・運営ポイントの加算回数は、自身のレース参加数以上にはならない。

※関東ポイントランキングの得点方法について(2022年改定)

- 1) 各レースの1位の得点に対して25点を与え、以下順に減じていく。(例1位25点、2位24点、ペナルティがあった場合はその得点による。)なお、順位について他水域の所属艇は排除しない。
- 2) 運営ボランティアに参加した社会人選手(スキッパー)には運営ポイント(1レース15点)を与える。
- 3) 年間に成立したレース数の半数分のレースについて得点をカウントする。(例20レース成立の場合は10レースをカウントする。)なお、成立レース数が奇数となった場合は小数点以下を切り捨てとする。
- 4) 参加レース数および運営ポイント数の合計がカウントレース数を上回った場合は得点の高い順にポイントを加算していく。(この計算には運営ポイント、各レガッタでのカットレースも含まれる。)

3. 上記1、2によって水域枠、追加枠が埋まらなかった場合

- ・ポイントランキング順に40位以降にも出場権を繰り下げる。(原則としてエントリー締め切り日まで)

以上

令和5年2月15日
関東スナイプ協会